

始めませんか？

りますか？皆さんの中には、関心があつて
んなことをしたらよいか分からなかつたり
ではないでしょうか。
歩を踏み出した人たちを紹介します。



今度は私がボランティア！

昨年11月、区が開催した子育て
ボランティア講習会には約20人が
参加しました。その中の一人、鈴
木いづみさんは、託児ボランティ
アのグループを作りたいと思い、
この講習会に参加したそうです。

「まだ自分の子どもが小さいとき、
託児ボランティアのおかげでいろ
いろな学校行事に参加でき、生き
生きと子育てをすることができま
した。ですから、今度は私が託児
ボランティアとして、小さな子ど
ものいるお母さんたちの役に立ち
たいと思つたんです」と、動機を
教えてくれた鈴木さん。

講習会では、音楽に合わせて人
形を動かすボードビルや軍手で作
った人形の劇など、実技にも熱心
に取り組みました。「実際に自分た



▲人形を動かす練習風景。初めての体験に戸惑う場面もありましたが、皆さん楽しそうに練習していました

▼ボランティアの仲間の輪を広げたいと語る鈴木さん



ますます託児ボランティアに対す
る意気込みを高めたようです。

講習会修了後、鈴木さんが知人
にボランティアグループの立ち上
げを呼び掛けたところ、すぐさま
6人の仲間が集まりました。早速
開いた最初の打ち合わせでは「ボ
ランティアを募るために、みんな
でもっと声掛けしましょう」託児
場所は学校の教室なので、小さな
子どもにとつて危険なものが置い
ていないか確認しておきましょ
う」などの積極的な意見が次々と
交わされました。そして最後に、
ボランティア同士や子どもたちと
のふれあいを大切したいという思
いを込めて、グループの名称を北
陽小学校託児ボランティアグルー
プ「ふれあい」と決めました。

「子どもたちに『また来るね』
と言ってもらえるような託児の時
間にしたいたいと思っています。その
ためにも、私たちのような主婦だ
けでなく、地域のいろいろな人た
ちにもどんどん参加してもらい、
地域ぐるみで取り組みたいんで
す」と、今後の夢についても語っ
てくれた「ふれあい」の皆さん。
そんな皆さんからは、託児ボラン

ちがこう
した遊び
を披露す
るときが
楽しみで
す」と、



▲ボランティアグループの設立に向け、入念に打ち合わせを重ねる鈴木さんたち。より良いものにしようと、その表情は真剣です

ティアを成功させ、地域の子育て
に役立ちたいという強い意志がひ
しひしと伝わってきました。

皆さんの参加を

お待ちしております！

北陽小学校託児ボランティア
グループ「ふれあい」では、託
児のお手伝いをしてくれるボラ
ンティアを募集しています。参
加したい方や興味のある方は、
北陽小学校 ☎(716)1657(担
当・佐藤教諭) までお問い合わせ
してください。

また、子育てボランティア講
習会については、北区保健福祉
サービス課子育て支援担当係 ☎
(77)2400(内線415) まで
お問い合わせください。